



2023年（令和5年）が始まりました。

新しい年が始まりました。2023年の干支は「癸卯（みずのと う）」。

「癸卯」は「種子が計ることができるほどの大きさになり、春が間近で、つぼみが花開く直前である」という意味があるそうです。また、「卯」という字の形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があります。令和5年度に春の訪れを感じることができるように、この3学期を充実した毎日にしてほしいと思います。



3学期の始業式では、3つのお話をしました。

まず、「あいさつ」の個人差が大きくなっているため、再度自分の心を開くことで相手の心を開かせ、相手の心に近づいていき、「あなたの存在を見つけました。よろしくお願ひします」という気持ちであいさつをしましょう。**相手の目を見て、明るく、元気よく、心を込めてあいさつ**できるようにしてください。3年生は、いよいよ受検が始まりました。毎朝のあいさつや門礼は、面接でのマナーにつながっています。日頃からできるようにしましょう。

もう一つ、**しなやかなたくましさ**を身につけてほしいという話をしました。しなやかということは、ちょっとやそっとの失敗や困難にぶち当たった時に、簡単に折れない、諦めないということです。そのために、次の3つのことを心がけてください。

- 1 **ネガティブではなく、ポジティブに考える。**目標を立てる時にも、「〇〇しないようにする。」ではなく、「〇〇できるように□□する。」というようにする。
- 2 **自分の良さや強みは何かをしっかりと見つめる。**自分の良さや強みは何かをしっかりと分かっていたら、前に進む勇気ももてる。
- 3 **自分を支えてくれる人、自分の力になってくれる人を思い浮かべること。**そして、その自分を支えてくれる人に感謝すること。

最後に、**アウトプットを重視すること**。学ぶというと、インプットする、沢山の情報を自分に入れることと思いがちですが、多くのことを知っていても使えなければ何にもならないです。ですから、テキスト・文章を読む時にも、読んで分かったことを文章や図にまとめながら読み進めるといいです。問題をたくさん解くこともアウトプットです。その問題を解くために必要なことや自分が分かっていないこと、自分の課題が見えてきます。毎時間の授業でも、学んだことをもとに自分の意見をまとめて書くことを心がけてください。それを家庭学習でさらに広げたり深めたりするとさらにいいです。関連することを調べて比べたり、関連する問題を解いたりなどするとよいでしょう。そして、自分の考えがまとまったら発信してみましよう。

3学期は、53日、3年生は46日です。1日1日を充実したものにしましょう。

2月の主な行事

「SC来校」はスクールカウンセラーが来校する日です。

日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	水	市SC来校(終日)	11	土	(祝)建国記念の日	21	火	
2	木		12	日	週休日	22	水	市SC来校(終日)
3	金	公立高校推薦入学者選抜 第2回学校保健委員会(15:10 ～)	13	月	職員会議(授業は5校時まで)	23	木	(祝)天皇誕生日
4	土	週休日	14	火	学年末テスト(1日目1～3校 時) 学校納金日[1年]	24	金	生徒会学校専門部会(放課後)
5	日	週休日	15	水	学年末テスト(2日目1～3校時) 学校納金日[2年]	25	土	週休日
6	月	職員会議(授業は5校時まで)	16	木	学年末テスト(3日目1～3校時) 学校納金日[3年] PTA理事会・役員選考委員会	26	日	週休日
7	火	市SC来校(終日)	17	金	3年学年PTA 学校納金日[予備日] 県SC来校(午後)	27	月	公立高校受検事前指導[3年、 5校時] 6校時カット
8	水	栄養教室[1年、6校時]	18	土	週休日	28	火	
9	木	学年末テスト前部活動休み開 始(～15(水)) PTA三役会(19:00～)	19	日	週休日			
10	金	職員研修(研究授業、対象学 級以外は5、6カット)	20	月	職員研修(授業は5校時まで)			

2年4組 第56回「春の祭典」で金賞受賞!

令和5年1月21日(土)に宝山ホール(県文化センター)で行われた、第56回県中学校音楽コンクール「春の祭典」に**2年4組**が出場し、見事**金賞**を受賞しました。曲は、「**My Own Road**—僕の創る明日—」を歌いました。校内合唱コンクールが終わってからも、毎日のように朝、昼休み、放課後等に練習を繰り返して、表現を一層磨きあげてきました。本番は、軽快なテンポ、ビートにのって、等身大の今の思いを歌詞にのせて歌い切りました。審査員からの講評には、「歌う前から雰囲気のある団体でした。歌い始めても印象は変わらず、バランス、メリハリともにすごい合唱です。」「とても聴きやすいので歌詩がしっかり聞こえます!」「何て素敵!! 全員の気持ちがひとつになり、言葉もひとつひとつ大切に歌っており、何より楽しそうに演奏しているのが伝わってきました。」など、賛辞の言葉をたくさんいただきました。

また、学校を出発する時は、部活動の生徒たちが集まって「がんばって来てください。」とエールを送ってくれました。

なんて素敵な光景。会場にも聴きにきてくださった方々、ありがとうございました。



エールを送る部活動生



新入生入学説明会を行いました。

令和5年1月20日（金）に、本校体育館において、令和5年度入学予定の小学校6年生を対象に入学説明会を行いました。来年度の1年生は学年5クラスになる予定です。保護者も参加していただいて体育館が狭く感じました。

まず、学校生活について、生徒会執行部の生徒がプレゼンテーションソフトを使って映像に映しながら分かりやすく説明をしてくださいました。小学生の後輩たちが飽きないようにクイズを出すなど、よく工夫していました。

続いて、校長から、「**自分でできること、分かることを一つずつ増やしてほしい。**」と話しました。「してもらおう」が当たり前になっている人は、家庭での役割を果たし、自分のことは自分でできるようになってほしいと思います。

また、最近気になることとして、ネット動画の視聴やゲームなどによる長時間の利用について、SNS上でのネットトラブルについて、危険性や注意点を話しました。あらためてお知らせしたいと思いますが、「**日常生活でやらないことはネット上でもやらない！**」「**面と向かって言いにくいことはネット上でも書き込まない！**」「**親子でルールをつくってしっかり守る**」こと「**リスク（危険）が常にあることを忘れない**」ことについて在校生の御家庭でも再度気を付けてください。

続いて、生徒指導主任からの生活上の注意や教頭からの保護者へのお願いなどが行われ1時間を越える会でしたが、子供たちも集中して話を聞いてくれました。満開の桜の下、入学してくることを今から楽しみに待っています。



中学校の生活について説明する生徒会執行部の生徒

寺山炭窯跡で、復旧工事現地説明会が開催されました。

令和5年1月21日（土）に、世界遺産である寺山炭窯跡の復旧工事の現状について現地で説明会が開催されました。本校からも世界遺産のボランティアガイドの活動を行っている生徒が参加しました。2019年の6月から7月にかけての大雨で周辺の斜面が崩れ、その土砂で炭窯跡も石積みが崩れてしまいました。石を積み直す作業の状況について鹿児島市の担当者から説明があった後、石積みの高さを調節し、頑丈にするために使う「介石」をつくる体験活動が行われました。参加者は、自分で大きな石を割って整えた介石が、世界遺産の石積みに使われるということで、嬉しそうに作っていたようです。説明会の様子は、各放送局のニュースで流され、ホームページで視聴することができます。



MBC <https://www.mbc.co.jp/news/article/2023012100062268.html>

NHK <https://www3.nhk.or.jp/lnews/kagoshima/20230121/5050021769.html>

KTS <https://www.fnn.jp/articles/KTS/474324>